

event news

2013年3月イベントのお知らせ

- 「リフォーム完成見学会」
- 「初めての家づくり教室 (ハツイエセミナー)」
- 「住まい手様の家見学会」
- 「SE 構法構造見学会 (下松市 M 様邸)」
- 「コンセプトルーム&コンセプトハウス発表会」
- 「資金相談会」※1 の6つを開催します。

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10 リフォーム 完成見学会
11	12	13	14	15	16 下松 M 様邸 上棟日	17 ハツイエ セミナー
18	19	20 住まい手様 見学会	21	22	23	24 SE 構法 構造見学会
25	26	27	28	29	30	31 コンセプトルーム & コンセプトハウス 発表会

※1「資金相談会」は個別相談のため、ご希望のお客様に合わせて適宜開催可能です。ご都合の良い日時をエヌテックまでお申し付け下さい。

『リフォーム完成見学会』

- 開催日：3月10日 (日)
- 開催時間：10時～15時
- 場所：広島市東区牛田東
- 事前にご予約をお願い致します。

「築約40年の住まいを快適に改修。」

牛田東の住宅街にある築約40年の中古住宅を購入されたK様。もとの設計を活かしながら、現在に合った暮らしやすさをつくる改修工事となりました。耐震改修や断熱改修も行い、見えない部分ではありますが建物の性能をしっかりとアップさせています。随所にK様こだわりのテイストも入り、これまでのエヌテックの家から、また一歩進化したお住まいとなりました。



K様邸内観 (床は養生中です)

『初めての家づくり教室』

- 開催日：3月17日 (日)
- 開催時間：午後2時～4時
- 場所：エヌテック事務所
- 事前にご予約をお願い致します。

「失敗しないための指南書のセミナー。」
家づくりをご検討の際に、情報が多過ぎて迷われることはありませんか？趣味や好み、センスに正解はありませんが、実は「建築」には正解があります。「家=建築 and 財産」として、まずは知っておくべき情報について、分かりやすくお伝えするのが「初めての家づくり教室 (略して「ハツイエセミナー）」です。17年後の2030年を見据え、国がすでにロー

ドマップを作成済みであり、その流れに沿って皆様の家づくりも進められていることをご存じでしょうか？世の中は常に動いています。大きなおカネが動き、長期間の財産となる「家」。まずは、基本的な事柄を知って頂く場をご用意致しました。

家はあとから後悔するにはあまりにイタイ。情報を得る者が成功するのは、家づくりも同じです。「家づくりで絶対に失敗したくない方」はぜひご参加下さい。

『住まい手様の家見学会』

- 開催日：3月20日 (水・祝)
- 開催時間：10時～15時
- 場所：安芸郡熊野町
- 事前にご予約をお願い致します。

「住まい手様の家で体験・体感。」

エヌテックでご建築を頂いたお客様の家にお邪魔して、見学、体験、体感ができる人気イベントです。2004年にお引き渡し後9年目に入る熊野町のH様邸は、赤いガルバリウムの外観が印象的です。OMソーラーで自然とうまく寄り添う「快適さ」の実際もぜひご体感・ご確認ください。ホントのことは住んでいる方に聞くのがいちばん！



H様邸外観

【イベントへのご参加方法】

事前にご予約が必要な場合、下記のいずれかにてお申し込みをお願い致します。

- ・弊社ホームページのフォーム (URL <http://www.ntecj.co.jp/>)
- ・エヌテック代表メール (info@ntecj.co.jp)
- ・エヌテックへのお電話 (082-509-5771) 担当：佛崎 (ぶつぎき)・松下まで

『SE 構法構造見学会』

- 開催日：3月24日 (日)
- 開催時間：10時～15時
- 場所：山口県下松市生野屋
- 事前にご予約をお願い致します。

「決める前に必ず見ておこう。」

家は何十年も暮らすことになる家族の基盤です。子や孫の代の事まで考えると、ゆるぎない構造に支えられた“安心”と“安全”を軽視するわけにはいかないはず。鉄骨造やRC造、大規模建築物と同じ手法で構造計算されるSE構法の信頼性を是非ご自身の目で確認してください。

『コンセプトルーム&コンセプトハウス発表会』

- 開催日：3月31日 (日)
- 開催時間：10時～16時
- 場所：エヌテック事務所

「快適を追求するエヌテックからの発表。」
現在の事務所の隣に、新しくコンセプトルームを開設致します！

エヌテックが今後ご提案していきたい空間を設えましたので、皆様のご訪問をスタッフ一同お待ちしております。

当日は開設と同時に、エヌテックが考えるコンセプトハウスについての発表も行います！どんな住まいを提供していきたいのかがイメージできるような形として表現し、より多くのお客様に「超」快適な住まいの実現のためのお役立ちを果たしていきます。OBのお客様も新しいコンセプトルームに遊びに来て下さいね！当日は予約不要です。

超快適 & ゼロエネ研究所 通信 vol.02 MAR. 2013

株式会社エヌテック

〒733-0007
広島市西区大宮 2-13-7
TEL:082-509-5771 FAX:082-509-5772
E-mail:info@ntecj.co.jp
HP:<http://www.ntecj.co.jp>



『全棟毎年定期点検』を開始します！

エヌテックでは、これまで年次定期点検 (お引き渡し後1年 (補助金対象のお住まいは2年目も有)、3年、5年、7年、10年) を行って参りました。

今年からは、協力業者会「エヌテックワークス」の皆様のご協力を頂き、ご新築・リフォーム全てのお客様邸に、年に一度点検に伺うことになりました。エヌテックスタッフと協力業者の方々とで手分けして各お住まいの点検に伺います。不具合があれば、その場で補修したり、有償の場合はご相談の上後日お伺いする場合がございます。

点検に伺う意味は「早期発見」による対処と、継続的なメンテナンスによる「長持ち」にあります。実際、メンテナンスが不要なお住まいは1軒もありません。適時に適切なメンテナンスを行うことで、大事に至らず、結果的に費用が安く済みます。

ご家族の暮らしの拠点としての「家」でずつ

と快適に暮らし続けて頂くためには「点検 & メンテナンス」は必須事項と考えます。

2月23日 (土) には、4グループに分かれて東広島市のお住まいの点検に伺いました。その時の様子は、フェイスブックを通して随時情報をアップするという試みにも挑戦し、たくさんの方々からの「いいね！」や、各情報に対して平均100名程度の投稿閲覧がありました。

一緒に点検に伺った協力業者の方々からも、「自分が関わった仕事のその後を確認できて良かった」「ビックリするほど家の中が暖かった」「皆さん、快適に住んでいますね」などの感想が聞かれ、有意義な点検が実施されています。

次回は、4月27日 (土) に予定していますので、該当するお客様には後程エヌテックよりご連絡を致しますので、ご都合をお聞かせ下さい。



フェイスブックで当日の様子を随時アップしました。エヌテックのフェイスブックページも宜しくお願致します。(http://www.facebook.com/ntecj)

ゼロエネ研究所レポート

今回も松下の自宅のレポートです。大規模に改修した家で2回目の冬を過ごした母と私。幸いなことに2人とも何とか風邪もひかず春を迎えられそうです。改修前と一番違うのは床の冷たさが低減されたことですね。以前は、基礎の外周部 (東西南北4面) に「床下換気口」があり、外気が常に床下に入りその温度が床上に伝わっていたわけです。改修後は、床の下に断熱材を補強・床材も無垢を採用し

たことで外気は入っていても床の上に伝わりにくくなりました。とは言っても全く冷たくないわけではないですから冬用スリッパは着用しています。ウチは母が高齢者であるため、転倒予防で全ての部屋に“敷物 (ラグ・絨毯・キツンマット・トイレマットなど)”がありません。敷物で冷気を防げないウチのような場合、断熱強化・無垢の床材により床の冷たさが低減されたことは、特に高齢者にとって影響が大きかったと実感しています。

松下家 2013年2月の光熱費

電気代	2,503 円
ガス代	不明 (請求書未着のため) (次回お知らせします)
灯油代	約 5,000 円
合計	円



My Topics

エヌテックメンバーからの家づくりトピックス

『内装工事』

土井長 元気

工務部の土井長です。エヌテックの内装壁紙でよく使用する「ルナファーザー」の施工についてお話します。



ルナファーザーは、環境保護先進国のドイツで最も使われている塗装下地壁紙で、通気性や透湿性にすぐれ、結露やカビの発生を抑える特徴を持っている材料です。施工性では、一般的なビニールクロスと違い、下地の影響を大きく受けます。そのため、高度な施工技術が求められる材料です。まずは、念入りにパテ処理を行います。とても時間が掛かり、根気がある作業です。

パテ処理の様子



そして、ようやくルナファーザー貼り。この作業では、慎重に糊の加減を調整していきます。糊を付け過ぎると破れたり、色が変わったりしてしまいます。また、糊が不足すると、ルナファーザーの捲れの原因になります。

このように、施工に時間と手間のかかるとても難しい材料ですが、仕上り具合や機能が抜群です。



糊付けの様子

『リフォーム後のお住まい訪問』

佛崎 浩平

お客様サポートの佛崎です。昨年夏に東広島市でリフォームをしたお宅でのお話をお伝えします。



主な改修工事は、床と窓交換による「断熱強化」です。お引き渡しから半年が経ち、リフォーム後初めての冬を迎えました。今までは、リビングの吹抜から熱が2階に逃げていき、暖房による光熱費が莫大にかかっていたそうです。この度、主に使われるリビングの床と窓の断熱改修を行うことで熱を逃げにくくし、吹抜の天井にはシーリングファンを設置して、2階へ逃げていた熱を1階へ循環させる計画としました。

それらの効果と、お客様の新たな住まい方によりかなり過ごしやすくなったそうです。さらに、ご友人やご両親が遊びにこられたときに、「あれ？なんだか、あったかくなった！？」との反応もあったそうです。「実はね…！」という会話をされている事が、何よりも嬉しい収穫でした！

お子様の近況やお住まいに関する喜びの言葉をたくさん頂き、楽しい時間を一緒に過ごしました。これからのお客様へのお役立ちをする為にも、活力をたくさん蓄える事ができた有意義な時間でした。



リフォーム後の様子

『全棟毎年定期点検をスタートします』

谷口 護

設計担当の谷口です。2月23日（土）に、協力業者の方々と一緒にOB様のお宅へ定期点検に行ってきました。



これまで行っていた点検を見直し、今年から協力業者会の皆様のご協力を得て、新築・リフォーム全ての物件を毎年点検するように変革しました。



2棟ともエヌテック施工です

写真右の建物が13年目を迎えるお住まいです。左の平屋の建物もエヌテックが手掛けたお住まいです。点検時には、お施主様より建設当時の貴重なお話も聞きました。

「創業当時のエヌテックは社長と松下さんだけで、実績も無い状態だったけど、二人の誠実さに魅かれたんです」とお施主様。私もその時の様子を想像するに、ここからエヌテックが始まったんだと実感しました。以前、社長から聞いていた「OMソーラーの暖かい空気が床下から出てきた時に本当に感動した」というエピソードをお施主様にはお伝え致しました。



ゼロエネ住宅「杏庵」

続いて伺ったのが、昨年夏に完成したエヌテックゼロエネ住宅第一号こと「杏庵（あんあん）」。実は、先程のお住まいの方とはご姉妹関係にあり、時を経てエヌテックが仕事をさせていただいた事例です。杏庵には、OMソーラーもそよ風も設置していませんが、小さなストーブ一台で快適な温熱環境を実現されていて、久しぶりに訪問した私もその暖かさにビックリしました。太陽熱温水器と太陽光発電が搭載されているので、月の電気代も3500円程度で済んでいる状況です！

次回の定期点検は4月27日に実施します。

『下松市でSE構法の新築工事が始まりました』

渡部 良佑

設計担当の渡部です。山口県下松市のM様邸新築工事がいよいよ始まりまして。



SE構法で建てるM様邸。「地域型住宅ブランド化事業」の採択を受けるため、申請書類も建設性能評価まで受けることもあり、いつもより多めです！第三者による現場検査+SE構法施工管理技士による現場検査など来とは異なり、基礎や躯体の仕様も変わってきます。2月中旬より基礎が着工し、先日はアンカーベースの位置、レベル確認等にも行ってきました。



アンカーベース設置の様子

後々基礎打設後に取り付ける柱脚金物の位置にもなるので、かなり重要になってくる部分です。位置もばっちり取り付けられていました。

そして何より、現場に着いてまず思った事は現場が綺麗！道具もまとめて置いてあり、綺麗で尚且つ次の作業にも入りやすいように環境整備されていました。業者の方がこうして環境整備にも力を入れてもらえるとうと監視する私達も大変助かります。現在は、基礎が完成し、これから設備配管工事や先行配線工事を経て、3月16日に上棟を行う予定です。エヌテックとしては、約5年ぶりとなるSE構法の上棟。当日はスタッフ一同段取り良く現場を進めていきたいと思っています。



基礎完成

今月のすてき、快適！

設計チーフ 松下 陽子



カシミアのストール

「n100 (エヌ・ワンハンドレッド)」

3月と聞くと、春！気分ですが、実際はまだまだ肌寒さが続く日々。日差しが明るくなってきて、重い冬のコートや分厚いセーターはそろそろ気分じゃないけど、とはいっても寒いし…と着るもののチョイスもなかなか難しい季節です。そこで、おススメなのが首元を優しく覆ってくれる薄く上質な「カシミアのストール」。冬のイメージが強い素材ですが、n100のカシミアはあくまで薄く軽く肌触りはうっとりするほど。しかも保温力は高く一度使うと手放せません。カシミアほど、

ものの良し悪しによって肌触りから保温効果まで違う素材はありません。羽根のように軽いカシミアのストールは春先の装い軽くなったファッションにもピッタリ。薄いため首元に重量感が出ず、捲いたり結んだりねじったりがしやすく扱いやすいのもいいですね。薄く軽いのでバッグに入れて持ち運びにも便利。寒い時に取り出してサット巻けば春を感じさせつつ温もりもバッチリ。ストールやソックス、ハンカチなどちょっとした小物こそ、上質で本物の素材をチョイスして手を抜かないのって、本当にオシャレでカッコいい。上質なものは大切に長く使えるのも嬉しい。



n100 公式 HP : <http://n100.chips.jp/>

快適を突き詰める

エヌテック代表 野坂 和志



「快適で省エネルギーに暮らせる家づくりに関心のある人へ」

多くの人は“見えるもの”に関心を持ち、信頼しているように思います。家づくり(新築やリフォーム)においても、デザイン性やどんな素材を使うかということに注目します。間取り(プラン)も関心が高いものですが、これも「図面」や「模型」として表現できるので“見えるもの”に分類してよいと思います。でも、実際に満足度の高い家づくりをしようとしたとき、“見えないもの”がとても大切になってきます。たとえば「冬、暖かいこと」「夏、涼しいこと」は図面に直接表せない“見えないもの”です。

新しい住まいに求めたいのは「見た目」に満足(デザインが満足)「間取りが満足」「使いやすいキッチンや収納に満足」「風通しの良さや明るさに満足」「暖かさや涼しさに満足」「大きな地震が来たときに被害が少ないことに満足」「長持ちしたことに満足」「きれいな空気に満足」「光熱費が少ないことに満足」といったものだと思いますが、この中の多くの満足を決めるのが“見えないもの”なのです。

ここで“見えないもの”のほとんどは工学的な(理科系の)理論によって説明されたり予測されたりします。そもそも多くの人が“見えるもの”に関心が高い上に、理科系の話が好きな人は多くないので、ますます“見えないもの”から逃げていきます。しかしながら、快適さを追求していくとこの「目に見えない設計」こそが重要なのです。

